

ビジネス英語 in Action

empowered by
ドラマメソッド



モデル・ランゲージ・スタジオ



今日のビジネスシーンでは、コミュニケーション能力は最重要スキルです。明快で効果的に英語を使いこなすことは、今や限られた人だけの特殊能力ではなく、ビジネスビープルの必須条件です。成長を遂げる企業では、難問に果敢に立ち向かい、適切な対応をし、外交手腕を発揮し、関係構築をはかるコミュニケーターが求められています

(ブリーフイントロダクション)

1974年、奈良橋陽子（会長）太田雅一（社長）により設立されたモデル・ランゲージ・スタジオ（MLS）はコミュニケーションとしての言語学習に着目し、演劇の訓練法である‘スタニスラフスキーシステム’、‘メソッドアクティング’を活用することで、従来の学習法と全く異なる、座学ではない、‘積極参加型英語教授法’を開発しました。外国語を自分の言葉として駆使するコミュニケーター育成を目指して、ジュニア・一般・ビジネスパーソンまでカリキュラムを提供しています。

私に話すなら、私は忘れます。 Tell me and I forget.

私に教えるなら、私は覚えます。 Teach me and I remember.

私を参加させてくれるなら、私は学びます。 Involve me and I learn.

ベンジャミン・フランクリン

‘ビジネス英語 in Action’: 自意識を克服して、意思を的確に相手に伝えることの大切さ



MLSは35年に渡る経験・経験あるスタッフ・特許庁認可のユニークな積極参加型教授法の三つを軸に研修を提供してきました。

私たちの最大関心事は、受講生を自意識を克服し、‘自信に満ちたコミュニケーター’、‘自己の意思を明確に伝えられるコミュニケーター’にすることです。‘ビジネス英語 in Action’は受講生に従来の座学ではなく、独自の‘参加せざるを得ない研修環境’を提供することで、外国語を母国語とほぼ同ように、自己の言葉と言えるレベル、ビジネスで使えるレベルまで高めるコミュニケーションパワーを醸成します。

ビジネス英語 in Action



MLSは各企業様へカスタムメイド教材を提供。クラスルームは実際のビジネスと同様、対話・会議・交渉・プレゼンテーション等を直接体験する実習室。講師は、受講生に適切なフィードバックを与え、受講生は、それをもとに自己のコミュニケーションスキルを微調整。受講修了後、ビジネス英語の機微を身につけたコミュニケーターが、実習室のドアを開け、現実のビジネスシーンへと足を踏み出して行きます。

子供は試行錯誤をくり返しながら、食べ、歩き、話すことを学ぶ。
その際、頭だけでなく「体」も使うのである。
同じように、日本のマネージャーは、
直接体験や試行錯誤から学ぶことの大切さを重視する。
子供が食べ、歩き、話すことを学ぶように、
日本人は「心」と「体」の両方を使って学ぶのである。
野口郁次郎+竹内弘高（著）梅本勝博訳『知的創造企業』より

ダイレクト・エクスペリエンス（直接体験）で学ぶ

第二言語として英語を使いこなす達人・ピアニスト・オリンピック選手・ノーベル賞科学者、彼らの共通点は？
それは練習、即ち**直接体験の積み重ね**だと言えるでしょう。

‘ビジネス英語 in Action’も、練習・直接体験を効果的にデザインした研修プログラムです。

スクリプトなしで挑戦する**インプロ**（即興練習）・**シミュレーション**・講師ではなく受講生自身がリードをとる**アクティビティ**は、理論ではなく具体的アクションで、コミュニケーションの本質に触れ、コミュニケーターとしての資質に磨きをかける機会を、全ての受講生に提供します。

トライアル&エラー

多くの人は母国語を**トライアル&エラー**のなかで**体得**します。子供たちは要求を伝えようと一心にコミュニケーションをとろうとします。親は子供の表現のエラーを指摘します。子供は自分の要求をかなえる最も効果的な言語を習得していきます。‘ビジネス英語 in Action’も子供の言語習得と同じく、きわめて自然、かつ必然の中でビジネス英語習得が実現していきます。MLSトレーナーは「レクチャー」ではありません。ただ受講生がより効果的なコミュニケーションをはかるべく、フィードバック提供を行う「演出家」と言っても過言ではありません。

‘ビジネス英語 in Action’ - アクティブ・ラーニング

ビジネス英語 in Action’ プログラム作成時の重点コンセプト：

「**受講生自身が抱える意思・意見を相手に伝えたいという気持ちを第一にする**」

MLSの教材・エクササイズは受講生が従来の英語教育のように受講生が「テキストと会話」をするのをやめ、受講生同士で実際の対話を始めるようデザインされています - 単語・表現・声のトーン・抑揚・リズム・ボディラングージ全てを駆使してコミュニケーションすることの大切さ。コミュニケーションをはかることでなにが有効、有効でないのかを実際に体験します。その直接体験が、語彙の暗記・文法ドリル・機械的朗読より100倍意義ある研修成果に多大に寄与します。‘ビジネス英語 in Action’ はコミュニケーションツールとしての英語、そしてそれを実現するための自信を受講生一人一人の体内に育みます。

7 Steps & Oral Tests



精鋭で仕事に取り組むことが必然のビジネス環境。貴重な研修費用の有効活用、クライアント企業のワークフォース・ニーズ・リソースに最適化したプログラム。

'ビジネス英語 in Action' の **7ステップとオーラル評価テスト** はパートナー企業が社員を細かくサポートするのと同様、受講生各自をきめ細かくサポート。またクライアント企業の信頼に答えるべく、無駄の無い研修時間・期間設定、受講生の集中力持続を計算したプログラムを提供。研修前の到達目標以上の成果をお約束します

練習はすべての指導者の中で最も優れた指導者。
プブリリウス・サイラス

7 Steps

単語や表現の導入から練習、応用、発表までの流れの中で、それぞれのステップごとに大切な目的やポイントがあります。

STEP 1 RELAXATION - ウォーミングアップ

オープンな雰囲気ですぐに入塾の準備をします。

STEP 2 VOICE AND PRONUNCIATION - 英語の発声・発音強化

単語・表現を体を動かしながら自己の言葉に近づけていきます。

STEP 3 STRUCTURE EXERCISE - 文法事項をゲームで再確認

文法事項を、「説明」ではなくゲームやエクササイズを通して再確認します。

STEP 4 TALK & LISTEN - コミュニケーションのキャッチボール演習

左のA頁にはAの台詞のみ、右のB頁にはBの台詞のみと、日常の対話同様相手の台詞がわからないよう記述されています。つまり、相手をListenしていないとTalkはできないということになります。またアイコンタクトも自ずと生まれてきます。

STEP 5 SITUATION - 同じ対話文を異なる状況設定で

同じ対話文でも、「社内それとも、社外の人と対話しているのか」「場所はどこで」「なにがあなたの目的」など、リアルな直接体験しているようなビジネス要素を加えるだけで、対話が生きたものになります。

STEP 6 IMPROVISATION - 即興力（英語でアドリブできますか？）

ビレバにに合わせて「アドリブ」の練習もしていきます。与えられるのは状況設定と対話の目的のみ。

ボキャブラリーが足りなくても、文章で説明またはボディランゲージを駆使して、緊張感ある環境の中、コンフリクトを直接体験していきます。

STEP 7 ABOUT YOURSELF - 習った表現を自分の言葉にして発表

習った単語や表現を使って、自社のこと、自己のビジネス課題について語れるか。テキストに書かれた、「与えられた文章」ではなく、自分の言葉として相手に伝えられるか。レッスン中に訓練したダイアログやスピーチなどは、他の受講生の前でどんどん発表してもらいます。人前で発表を通して「舞台度胸」を付け、自己表現能力を高めることができます。



Oral Tests

ボディランゲージまで評価するMLS独自の英語コミュニケーション評価テスト。

5つの診断ポイント：

- ・comprehensibility（理解力）
- ・scope（ビジネスで英語が使える範囲）
- ・body language（身体言語）
- ・voice and pronunciation（発声・発音）
- ・lexical resource and grammatical accuracy（語彙・精度）

ORAL TESTS



評価を元に、目標レベル、受講可能時間、目的を確認した上、トピック・状況設定を特化したカスタムメイドカリキュラムを準備

‘ビジネス英語 in Action’: コース



定期的かつ堅実に自己の能力向上を努めることが卓越した製品・サービス提供者になる唯一の手段です。自己革新、人格形成、さらに果敢な探究心は必須条件といえます。顧客からは高付加価値サービスが求められます。テキストブックはコースの出発点です。ドラマメソッド®とMLSトレーナーのパワーにより受講者をテキストブックから飛躍させ、実践レベルに引き上げます。コースはテキストブックを元にコミュニケーションを発展・展開していきます。

能力ある組織とは、各個人が知識・スキル・情熱を保有し、
各々の成功が組織全体の成功へと繋がる団体のことです。

スティーブン・R・コヴィー

(ビジネス英語 総合コース)

コースサンプル - カスタムメイド可

Market Leader series (マーケットリーダー) 全コース共、MLSオリジナルTalk & Listen ダイアログを準備。

(基礎、中級準備、中級、中・上級、上級 - 全5レベル)

英字紙Financial Timesとの連携によりグローバルビジネスに必須のコンテンツを満載。

タスク・ベースのビジネス手引きが英語で網羅。基礎～上級5レベルを準備。

Say What You Mean (ビジネス英語入門)

(入門)

ビジネス英語の第一歩。仕事で英語を使うことに慣れるための初心者用コース。

Improvisation in Business (即興英語、コンフリクト対応)

(中級、上級)

スクリプトなしで対応する英語即興(アドリブ)、コンフリクト対応能力養成。

(ビジネス英語 スキルフォーカス・コース)

International Meetings (英語会議)

(基礎、中級)

会議スキル全般を、参加準備～発表まで丁寧にカバー。研修コース内で英語会議を直接体験。

Making an Impact (英語プレゼンテーション)

(基礎～中級)

プレゼンテーション準備～構成～発表～質疑応答まで。自己の原稿を発表する直接体験。

Guide to Living Overseas (赴任準備)

(中級準備、中級)

海外赴任候補者対象即実践コース。北米編、イギリス編、アジア編を準備



‘ビジネス英語 in Action’: ワークショップ



MLSのインテンシブ・ワークショップは参加者に強いインパクトを与え、**競争に打ち勝つコミュニケーション・パワー**を養成します。年間を通じた定期研修ではなく短期集中トレーニングが必要とされる場合新しいスキル獲得、ブラッシュアップ、重要なイベントの準備等に備えて随時開催可能です。ワークショップ参加者の体内に蓄積された知識は企業の競争力に直結していきます。

競合より速く学ぶ能力が唯一あなたに残された競合との優位性である。

アリーデ・グース

MLSでは以下の多様な目的に適合した集中ワークショップを準備しています：

カスタムメイド・ワークショップ

バーチャル・ビジネストリップ

(北米編, イギリス編, アジア編)

カスタマーリレーション及び空港保安業務

国際会議準備

多国籍企業向け新入社員研修



即実施可能なワークショップ (サンプル*)

Win in Business (交渉)

グループ活動で交渉の英語表現を体得。

ゲームとシミュレーション交渉の実践トレーニング。

Email Writing series (Eメールライティング)

Eメールを「送る目的別に体得」することができるMLS独自の体を使ったアクション・ラーニング。

1) 自己紹介 2) 依頼 3) 受諾/拒否 4) 苦情 5) 弁明等ビジネスに必要な各種メール内容をグループ活動で体験学習。

Making an Impact (プレゼンテーション)

プレゼンテーションの基礎構造を体で学ぶユニークな研修。グループでコマーシャルを作成し演出し、自ら演者となり発表。



EMPOWER YOUR COMMUNICATION SKILLS.

コミュニケーション 強化 コース&ワークショップ



英語を
使って

英語や他言語を一部使うことで

はじめてわかる日本人コミュニケーションの弱点

<英語や他の言語を使うことのメリット>

●研修の中で、ツールとして英語や他の言語を使います。

「母国語でない言葉」で会話することにより、飾らない「素の自分」が現れてきます。

●自分の強い面・弱い面を再認識。職場の仲間の意外な面を発見し、一体感が醸成。

●自分をストレートに表現できるようになります。

●相手との距離が一気に縮まります。

●相手に「意図と思い」が確実に伝えられます。

ドラマメソッド®で変わる ビジネスコミュニケーション！

MLSが自信を持ってお勧めする
「コミュニケーション強化ワーク
ショップ」。

これまで弊社語学研修にご参加いた
だきました多くの皆さまから、
「一部英語や他の言語を使うこと
で、日本語でのコミュニケーション能
力が飛躍的に伸びた！」という
フィードバックを多数頂戴しまし
た。今回、皆さまのお声を基に、コ
ミュニケーション能力強化に関する
部分に焦点を絞ったコンテンツ開発
を行いました。

一部英語や他の外国語で研修を行う
ことにより、これまでのコミュニ
ケーション研修ではみられない成
果・効果が見込まれます。明日から
の仕事にすぐに活かせる「実践コ
ミュニケーションスキル強化ワーク
ショップ」の決定版です。IFIビジネ
ススクール、生協などで大変好評
で、直近の大手百貨店研修では大変
満足64%、満足36%の評価をいた
だきました。

参加者の声より

- 今までは、言葉を交わすことがコミュニケーションだと思っていましたが、言葉はむしろ後付けということに気づき、私の概念を180°覆えられました。
- 私が一番伝えたい部分は何だろう、どこにアクセントをつけたら分かりやすいのだろうか、どのような表情をし、どの位のペースで話をしているのか、研修修了後、朝礼・ミーティング・上司との会話など、様々な場面で意識をするようになりました。
- アイコンタクト・大きな声・身振り手振りを大きく使うことを効果的に使えば、より伝えたいことが伝わりやすいということを、数々のゲームを通して学びました。
- 一方的な説明では、コミュニケーションではない、ということを学びました。お互いに理解し合わなければ、意思は伝わらないし、同じ目的で仕事を効率良くできないと実感させられました。



その他のサービス



今日の多忙なビジネス潮流の中、企業が効果的企業活動を実現するのに重要タスクを社内で実施、または外部委託するかで判断する際、社外に託すのは一抹の不安があって当然です。しかしそのタスクが経験ある外部パートナーにより迅速かつプロフェッショナルに実施されるとしたらいかがででしょう。MLS企業研修チームは皆様のパートナーとなるべく準備をしております。

成長するためにパートナーが必要な場合、
「自分は平均的な仕事ができる」と思う人々はパートナーにはふさわしくない。
常に探究し、切磋琢磨している人たちがこそが真のパートナーにふさわしい。
A. ルー・ビッカリー



Translation Services

迅速、的確、かつオリジナルニュアンスを大切にした日本語英訳、英語和訳サービス。弊社スタッフがお客様と打ち合わせの上、ご要望・ご指定に沿った翻訳を提供します。

企業研修企画、運営代行業務 Language Help Desk

MLS企業研修事業部は語学研修の運営および
ランゲージ・ヘルプデスクの代行業務を承ります。

概要

- ヘルプデスク設置、運営
- レベル診断テスト、ニーズアナリシス
- コンサルティング業務
- コース設定
- 登録
- データベース管理

会社概要

奈良橋陽子、太田雅一により1974年設立。以来外国語教育の先駆者として活動が続けている。
そのサービスの範囲はビジネスピープルから、大人、ジュニアの各コースの運営、教員ワークショップ、
「日本語でのコミュニケーション強化」ワークショップ、カリキュラム制作・開発に及ぶ。

企業研修クライアント企業団体様（一部）

本田技研工業 日本コカ・コーラ NTTドコモ NTTラーニングシステムズ そごう・西武
NHK NHKエンタープライズ エルピーダメモリ
文芸春秋 学研ホールディングス マイクロソフト IFIビジネススクール ソニーピクチャーズ (USA)

名称

株式会社モデル・ランゲージ・スタジオ
(略称MLS)

所在地

東京都渋谷区代々木2-31-8

設立

1974年1月 (改組 1978年7月)

資本金

15,000,000 円

提携銀行

みずほ銀行新宿南口支店
住友三井銀行新宿西口支店
さわか信用金庫新宿西口支店

役員

会長 奈良橋陽子
社長 太田 雅一
副社長 Claudia O. Peretti

スタッフ

40 名

講師

通常クラス講師 100名
アシスタント講師 100名
企業研修講師 30名

受講生

自社教室および提携校 3,000名
企業研修受講生 1,000名

スタジオ（教室）

都内近郊25カ所

会長・奈良橋陽子

ドラマメソッド®をひとことで言うと、頭と体と心をトータルで使うこと。これはコミュニケーションと同じです。ドラマと聞くと、台本を暗記して演技するとか、外国人になりきるといったイメージがあるかもしれませんが、MLSのドラマメソッドでは本当の自分の意思と演技の techniqueを使います。

たとえば、「I want to go to New York.」という例文も、そのまま覚えるわけではない。「その中で一番大切な言葉は何？」と尋ね、NYに行きたいという気持ちを相手に届けるように話してくださいと言う。すると、自然に New Yorkという言葉が強く発音できる。最初は下手な発音でいい。ちゃんと自分の言葉として伝える姿勢が大切なんです。相手に伝えるというコミュニケーションの根幹の部分を意識することで、もし仮に「You can go to San Francisco.」と返されても、「No, I want to go to New York, not San Francisco.」と言える度胸がつくんです。ドラマのDは度胸のDとも言えますからね。



社長・太田雅一

MLSは、創立46年を迎えました。当初より一貫して「英語劇・English Through Drama＝ドラマメソッド®」を推進しておりますが、日本人が英語が苦手な理由がますますはっきりとしてきています。それは、多くの日本人には言葉以前の問題があるからです。その問題は、日本古来の文化（「恥の意識」「集団志向」「型に収める」など一面では非常に良いものですが…）が外国人にすぐに理解されないことです。ドラマメソッド®での研修では、外国語を学びながら、これらのことも解決していきます。

最近では、その有効性が認められ、「日本語のコミュニケーション強化」にもドラマメソッド®が求められ、それらの講座も開設するにいたりました。文化の違う方々には、われわれ自身が変わり、彼らに溶け込むことが必須です。ドラマメソッド®でぜひ世界で活躍できる人づくりのお手伝いをさせていただきますよう熱望する次第です。

Contact Us

BE in Action Today!

まずはご自身の目で確かめてください。

MLS企業研修事業部ではデモレッスンおよびコンサルテーションを提供しています。

(無料)

'ビジネス英語 in Action'を採用後、皆様の会社にとって何が生まれ、どこが改善されるかは是非ご確認ください。

〒151-0053

東京都渋谷区代々木2-31-8

TEL: 03-3320-1553

FAX: 03-5333-4487

Email: info@mls-etd.com



STAGE

Lifecycle of a Course

コース受講の流れ

SET

ニーズアナリシス
受講目標設定の後、
コース内容セッティング



TEST

ボディランゲージ、
声のトーンまで評価する
オーラルテスト



ADAPT

受講目的に適合した
コースプログラム作成



GUIDE

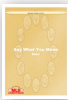
講義形式ではない、
受講生積極参加
トレーニング。
トレーナーはガイド役



EVALUATE

英語を自分の言葉として
使いこなしているか、
コース内での直接体験を評価

ビジネス英語 in Action: 総合コース

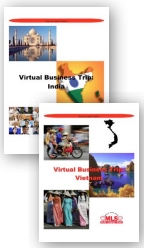
Market Leader（マーケットリーダー）			
	英字紙Financial Timesとの連携によりグローバルビジネスに必須のコンテンツを満載。 タスク・ベースのビジネス手引き、ケーススタディ 基礎～上級5レベルを準備	基礎	1ターム：90分X 12回, 計18h レベル修了には3ターム受講
		中級準備	1ターム：90分X 12回, 計18h レベル修了には3ターム受講
		中級	1ターム：90分X 12回, 計18h レベル修了には3ターム受講
		中・上級	1ターム：90分X 12回, 計18h レベル修了には3ターム受講
		上級	1ターム：90分X 12回, 計18h レベル修了には3ターム受講
Say What You Mean（ビジネス英語入門）			
	ビジネス英語の第一歩。仕事で英語を使うことに慣れるための初心者用コース。	基礎	1ターム 完結：90分X 12回, 計18h
Improvisation in Business（即興英語、コンフリクト対応）			
	スクリプトなしで対応する英語即興（アドリブ）、コンフリクト対応能力養成。	基礎	1ターム 完結：90分X 12回, 計18h

ビジネス英語 in Action: スキルフォーカス・コース

International Meetings (英語会議)			
	会議スキル全般を、参加準備～発表まで丁寧にカバー。研修コース内で英語会議を直接体験。	基礎～中級	1ターム 完結 : 90分X 12回, 計18h
Making an Impact (英語プレゼンテーション)			
	プレゼンテーション準備～構成～発表～質疑応答まで。自己の原稿を発表する直接体験。	基礎～中級	1ターム 完結 : 90分X 12回, 計18h
Business Across Cultures (ビジネス・アクロス・カルチャーズ)			
	海外赴任候補者対象即実践コース。北米編、イギリス編、アジア編を準備。	中級～上級	1ターム 完結 : 90分X 12回, 計18h
Guide to Living Overseas (赴任準備)			
	アディソン・ウェスリー出版。異文化で遭遇する様々なケーススタディを対話とディスカッション形式で体得。	中級～上級	1ターム 完結 : 90分X 12回, 計18h
Effective Business English skills series (強い印象を与えるビジネス英語スキル)			
	Oxford大学出版。会議、交渉、プレゼンテーション、社交、電話等の実践スキルをビデオを用いたカリキュラムで効果的に学習。	中級～上級	1ターム 完結 : 90分X 12回, 計18h

ビジネス英語 in Action: ワークショップ

カスタムメイド・ワークショップ

Virtual Business Trip (バーチャル・ビジネストリップ)			
	ビジネス英語の第一歩。仕事で英語を使うことに慣れるための初心者用コース。	基礎～初級	6h x 2 days
Customet Relations & Airport Security (カスタマーリレーション及び空港保安業務)			
	スクリプトなしで対応する英語即興（アドリブ）、コンフリクト対応能力養成。	基礎	6h
New Grads Workshop (新入社員研修)			
	スクリプトなしで対応する英語即興（アドリブ）、コンフリクト対応能力養成。	基礎～初級	6h
Before an Int'l Meeting (国際会議準備)			
	スクリプトなしで対応する英語即興（アドリブ）、コンフリクト対応能力養成。	各レベル対応可	6h

即実施可能なワークショップ (サンプル*)

Win in Business (交渉)			
	グループ活動で交渉の英語表現を体得。ゲームとシミュレーション交渉の実践トレーニング。	各レベル	6h x 2 days
Email Writing series (Eメールライティング)			
	Eメールを「送る目的別に体得」することができるMLS独自の体を使ったアクション・ラーニング。1)自己紹介 2)依頼 3)受諾/拒否 4)苦情 5)弁明等ビジネスで必要な各種メール内容をグループ活動で体験学習。	各レベル	6h x 2 days
Making an Impact (プレゼンテーション)			
	プレゼンテーションの基礎構造を体で学ぶユニークな研修。グループでコマーシャルを作成し演出し、自ら演者となり発表。	各レベル	6h x 2 days